

## 木場深定先生寄贈図書目録について

この目録は、故木場深定先生（1907-1999）のご遺族よりご寄贈いただいた、深定先生およびご尊父木場了本先生の蔵書の目録である。本学鈴木幹雄教授作成の略年譜を付している。

木場深定先生は、蔵書を戦災にて失われた後にご自身で書籍を所有されることなく、奉職された大学図書館等に残されたが、同じ学問を専攻された了本先生の蔵書は生涯大切にされたと聞き及ぶ。了本先生は、東本願寺の援助により約3年の間欧州に留学されたことがあり、その際に購入された書籍はいずれ宗門の大学である大谷大学へ返し、後学に委ねたいと常から仰っていたという。本書に収められた書籍は、そうした両先生のご遺志を継がれたご遺族により、本学へご寄贈いただいたものである。

木場深定先生のご遺族からその蔵書を託された鈴木教授は、当時のゼミ学生と仮目録を作成された後、図書館に整理と利用公開を要請された。その後、図書館の響流館への移転を経て、今般、ようやく公開の運びとなった。図書情報はインターネットを介して公開され、世界中のどこからでも、いつでも、了本先生、深定先生の残された書籍とのお志に触れることができる。

また、蔵書と同時に寄贈いただいた深定先生の未刊行草稿や講義ノート類からは、哲学、宗教学のみならず、学問を志す後学すべての者が、学び問うとはどのようなことか、その高邁で真摯な先生の姿に学ぶことができるであろうと確信するものである。

2007年3月16日  
大谷大学図書館